

満足と達成感!ファシリテーター養成講座



“安心して話し合える場”を生み出す

R.8.8.19(水) : いわみーる302

DAY 1 ファシリテーションの見取り図

※地域魅力化プログラムの中で紹介している参加型学習の代表的な手法を体験

【講義】ファシリテーションの見取り図

ファシリテーションとは？

ファシリテーターとは

■目的に応じて参加型学習を効果的に組み合わせ、学習プログラムを設計し、円滑に推進・進行する役割の人

島根県立東部・西部社会教育研修センター
しまね学習支援プログラム「地域魅力化プログラム」より

ワークショップとは

■講義など一方的な知識伝達のスタイルではなく、参加者自ら参加、体験して、共同で何かを学び合ったり、創り出したりする、**学びと創造のスタイル**

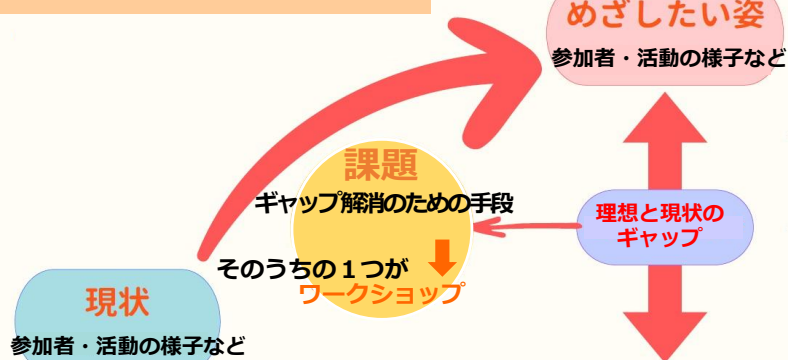
中野民夫「ワークショップ」より

参加型学習とは

■参加者同士が積極的に交流しながら共に活動することで、自らの気づきや行動変容を促すことをねらいとした**学習方法**

島根県立東部・西部社会教育研修センター
しまね学習支援プログラム「地域魅力化プログラム」より

ワークショップの出番とは



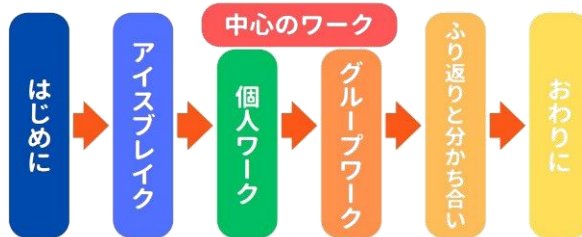
ワークショップは「ねらい」が肝心！

■ワークショップで参加者にどうなってほしいのかをイメージ

「誰が？」 「何をして？」 「どうなる？」
■■■が△△△の活動で、×××を身につける
(高める) (深める) など

「誰が？」 「何をして？」 「どうなる？」
■■■が△△△の活動で、×××をつくる
(決める) (考える) など

参加型学習の流れ



心理的安全性とグランドルール

■よりよい学びや活動のためには、心理的安全性を生み出すことが重要



学習プログラムとは

■小グループで意見交換や、共同作業を行いながら進める「参加型学習」の技法を組み合わせた、ひとつのねらいをもった**学習計画**

島根県立東部・西部社会教育研修センター
しまね学習支援プログラム「地域魅力化プログラム」より

【体験】アイスブレイク体験 『チームに分かれて体験してみよう！』



アイスブレイクの効果

- 安心して、楽しく（自分も）
アイスブレイクで嫌な気持ちにならないように
- 場と参加者の関係性を整える
ファシリテーターと参加者の関係性や、参加者同士の関係性を築く
- あとの活動への接続を意識する
あとの活動へつながるアイスブレイクを

【体験】参加型学習体験 『あなたの理想のファシリテーター像は？』

ラベルワーク+ブレインストーミング

■“素敵なファシリテーター”どんなファシリテーター？ **否定しない**

話しやすい雰囲気



フリップトーク

■自分が今、一番大事にしたいと思うのは何ですか？



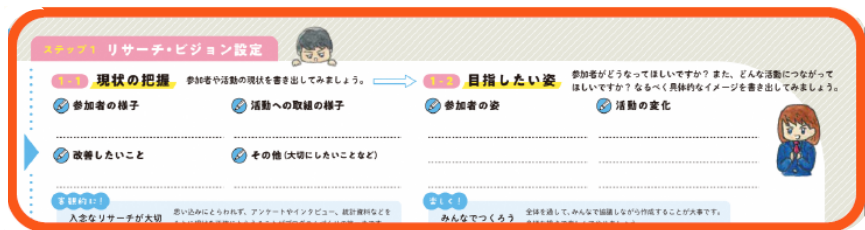
参加型学習に期待される効果

- 意識や行動の変容
独りよがりにならず、多くの視点から考えを見つめ直す
- 創造的な活動への発展
多様な価値観にふれ、新たな発見・共感・納得、集団の創造へ
- 新しい人間関係・ネットワークの構築
場への満足感が良好な人間関係づくりにつながる

【演習】『グループファシリテーション体験 参加型学習を実施する「現場」を見つめ直しましょう』

■話し合いながら「現場」のリサーチを進める

※ ☐ 学習プログラム作成の手引き ステップ1



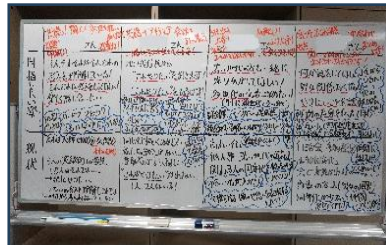
①相談者がステップ1について、自分の見取りを話す



②受講者がファシリテートし、みんなで問いかけながら掘り下げる



※相談者の想いをホワイトボードに可視化する



【ふり振り返り】『ファシリをして難しかったこと、戸惑った瞬間は？』

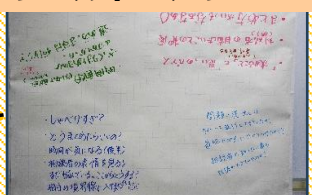
「決めること」と「思い」のバランス

ワールド・カフェ

ポイントのつかみ方

意見の引き出し方

相談者の知りたい事の把握ができていたのか



【アンケートから】

- ・楽しい時間の中で、アイスブレイクや参加型学習の手法を学ぶことができ、自分でもやってみるのではないかと少し自信ができました。
- ・研修の内容に飽きない工夫がたくさんあり、時間配分も参考になりました。ファシリテーションは準備がどれほど大事か少し理解できました。
- ・実際に演習を行うことで、やるべきこと、難しかったことなどを実感することができました。